



国際ワークショップ
INTERNATIONAL WORKSHOP



ことば、表記、アイデンティティ

Luka Culiberg ルカ・ツリベルグ (リュブリャナ大学)

✦ 民族とことばを考える：江戸語、標準語、日本語

Astghik Hovhannisyan アストギク・ホワニシャン (一橋大学)

✦ 近代日本と新国字論：新しい文字を作った人たち

Naoko Hosokawa 細川尚子 (オックスフォード大学)

✦ 現代日本における「日本語」の捉え方についての考察：外来語使用に関する新聞記事の分析に基づいて

コメンテーター Commentator

Toshiaki Yasuda 安田敏朗 (一橋大学)

趣旨 ことばとアイデンティティは簡単に結びつけて論じられがちだが、結びつける回路は、多様である。本ワークショップでは、こうした回路のあり方を、時代ごとの変化から、表記文字をめぐる議論から、語種の問題から、多面的に論じていくことにしたい。こうした回路の多様性と可変性のなかから、ことばとアイデンティティをめぐる問題を考えていきたい。

日時 2012年7月20日(金) 14時～17時

場所 一橋大学東キャンパス国際研究館 ML 会議室 (5階)

連絡先 アストギク・ホワニシャン (一橋大学) lm111027@g.hit-u.ac.jp

お申込み 不要

使用言語 日本語